



なつてまいりましたので敬老会という本来の意味から少人数でゆつくり1日楽しい食事会等の敬老会とし、身近な公民館単位での開催に見直しをしていきたいと思ひます。

公民館長の方々に内容

を説明しご意見をお聞きしており、今後詳細についてには町内会役員の方々と検討していきたくと思ひます。決まり次第議員の皆様にもお知らせ致します。

**問** 保健体育費、海洋新規事業の基本構想と備品購入の659万円について

**答** 文部科学省では誰でも身近な地域でスポーツに親しむ事ができる生涯スポーツ社会の実現に向け、スポーツ振興基本計画に基づき、平成22年までに

全国市町村に少なくとも一つは総合型地域スポーツクラブを育成する事を目標としています。

平成19年度までに静岡型地域スポーツクラブモデル事業補助金約157万円を見込んでおります。実行委員会のメンバーはB & G海洋クラブ、体育協会、地域住民、地元で活躍しているサーファー、県セーリング連盟、小学校教諭、公民館長等21名で構成されております。備品はカヌー及びパドル2人乗10隻、1人乗10隻、ウインドサーフィン10隻、マリッジット1台等を購入する予定です。

## 長嶋雄一 議員

**問** 国民文化祭事業の立ち上げの理由・目的・対象者は

**答** 国民の各種の文化活動を全国的な規模で発表する場の提供と地方文化の発展に寄与することを目的に、昭和61年東京都で第1回が開催され、平成21年度に「第24回国民文化祭・しずおか2009」として実施されます。19

年度に実行委員会を組織し、農業・観光・教育と地域の活性化につなげていきたいと考えています。

**問** 青少年リーダー育成補助金310万円の事業内容

**答** 市青少年少女洋上セミナーの費用の2分の1を補助するものです。8公民館が運営母体として、市内の小学校5・6年生160名、スタッフ50名を7月に募集し、平成20年3月23日～25日の実施予定です。

**問** 芸術館費中、清川泰次芸術館の管理委託料や修繕費がかかっているが、現在の入館者状況及び今後の方向性は

**答** 平成7年開館当初は月平均200名の来館者があつたが、ここ1、2年は20人位です。今後、一部を市民ギャラリーとして開放し、定期的に市民展の開催を模索している

ところです。

**問** 教育費中、市単工費のB & G海洋センターにかかる内訳と管理費、また最近の利用者数は

**答** 海洋センターは平成3年に建設され15年経過しています。16年の台風20号で屋根材が剥がれ早急の修繕が必要となり4、000万円の工費中1、000万円の助成をいただき本年度実施します。管理費は指定管理による

振興公社の常駐職員の人件費です。尚、17年度の利用者数は、体育館、プール合計で3万6、779人でした。

